

## ●読む力・考える力・書く力・伝える力●

### ●国語力ならお任せください●読み書き算数石川塾●

◆国語はすべての教科の基本となる科目です。国語力がなければ教科書に書かれていることを理解する力、テスト問題の問われていることを理解する力も得られないため、成績を伸ばすことができません。すべての教科に繋がる国語力を養えるのが石川塾です。

#### ◆日本語を浴びたい帰国子女

日本の学校に通い学ぶのであれば、より日本語のシャワーを浴びて日本語の語彙や表現を学ぶ必要があります。幼少期から海外に行っていた場合は特に、読み、書き、日本語で考える力、日本語で書く力、日本語で伝える力を…止まってしまった日本語を学ぶ時間を取り戻し一から丁寧に指導しています。

～ドイツから日本そして世界へ～当時の私には、こんな難しい本を息子が読み解くことができるようになるとは、到底思えなかった。本人の頑張りと言うまでもないが、石川先生の指導力は本当にお見事だ。あんなに「字ばかり」の本を読むのを嫌がった息子に、いったいどんな魔法をかけたのだろうか？と不思議でならない●S君のお母さんからの VOICE■

#### ◆成長のゆっくりなお子さん

ゆっくりとした歩みをご家族が時間をかけてしっかりとサポートすることで、お子さん自身が成長を実感し、目標に向かって努力できるようにしていくことが大事になります。成果が出るまで数ヶ月かかることもあるでしょうが、時間をかけて勉強に付き合い、丁寧に学習を進めていけば、成績がぐっと上がる時期が必ず来ます。そのときにしっかりとほめて、「できた」という実感をお子さん自身が持てるよう指導しています。

長男は成長がとてもゆっくり。学習も一つのことを習得するのにとてもとても時間がかかります。長男の学びをサポートしてくれる、次男が興味のあることを自分のペースで学べる、そしてホッと安心して学べる塾…入塾後すぐ長男は今まで自分で練習してきた漢字を「漢字検定」を受けることで成果として残すことができました。力を試すようなテストは初めてでしたが後日合格通知を受け取りとても喜んでいました。今は、一つ上の級の合格を目指して勉強しています●J君のお母さんからの VOICE■

#### ◆国語力をつけたい受験生

国語ができないことで、算数など読み取りが必要な科目でも伸び悩むケースが頻発している一方、入試での出題傾向はむしろ読み取りや考察などいわゆる国語力重視型へと変化してきています。石川塾ではすべての生徒がまず“読めるようになること”に力を入れ、朗読暗唱や漢字の読み書き、名作をたくさん読めるよう工夫を凝らし、要旨要約の力が付くよう指導しています。その国語力の土台をもとに、受験生には一人ひとりの志望校に合わせたカリキュラムを提案し指導しています。

入塾から早4年、もうすぐ中3になる。朗読暗唱や漢字の読み書き、二桁掛け算をクリアした今、漢検や数検、英検そして要旨要約に取り組んでいる。今や漢字を含む国語は得意科目となり「好きな教科は？」と問われると「国語」と答えるほどだ。読書量も増え読解力もついてきたように思う。中3へ進級を控え、全教科の基礎となる「国語力」を石川ゼミで手に入れた。受験に向けスタートラインに立った娘と同じ目線で、見守り後押ししていきたいと思う●Mさんのお母さんからの VOICE■

#### ◆日本語を味わいたい大人の方

大人になってから、老後を迎えてから、改めて“何かを学んでみたい”と思われる方も少なくありません。特に音読は脳を活性化させる効果が高いと言われています。日々の読書をもっと楽しく豊かなものにしたい、美しい文章が書けるようになりたい、何かを学んでみたい、そのような方には日本語をもう一度学び直す大人のための講座をご用意しています。

塾へ行くと本棚にびっしりと本が並んでいて、タイトルを読むだけでワクワクしてしまいます。本を開くだけで新しい世界が広がる…なんてすばらしいツールなのだと、ほんの5分開くだけで、外の世界と通じるような気持になり、リフレッシュになります。暗唱するのは大変だった。でも、詩を読むことが新鮮だった。日本語って、なんか良い感じだ●Rさんからの VOICE■